

# 事故や病気による 脳の障害って？

こうじ のう きのう しょうがい

## ～高次脳機能障害ハンドブック～



～事故で頭をケガをしてから忘れっぽくなった～

～脳の病気のあと集中力がなくなった～

～どこに相談すればいいかわからない～

～本人への対応はどうしたらいいの？～

山口県身体障害者福祉センター

# はじめに

事故や、脳の病気などが原因で脳に傷を負うと、記憶力、注意力などの、  
脳が持っている高度な機能に問題が現れ、日常生活に支障をきたすことがあります。これを、

こうじのうきの うしょうがい  
「高次脳機能障害」とといいます。

この冊子は、こうじのうきの うしょうがい  
「高次脳機能障害」とはどのようなものか、本人への対応、どこに、だれに相談すればいいのか、といったことについて、ご本人やご家族、一般の方へ向けてまとめたものです。

平成 23 年

# こうじのうきのうしょうがい

## 高次脳機能 障害 とは…

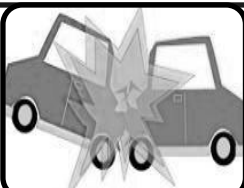
### 脳が傷つくことで起こる障害です！



脳が傷つくと、脳の各部分の高度な役割が果たせなくなります！



## どんな原因があるの？



・交通事故  
・転落事故  
など



・脳出血  
・脳梗塞  
・くも膜下出血  
など



・ウイルス性脳炎  
・低酸素脳症  
など

脳に傷を負った後、生活の中で次のような症状はありませんか？



## 記憶障害

- 例えば・予定を覚えられない  
・話した事をすぐに忘れる  
・最近のことを思い出せない



### どう対応したらいいの？

- ・メモやカレンダーを活用する
- ・声に出したり、字や絵を使う
- ・場所や方法を決めておく

など

## 注意障害

- 例えば・簡単なミスが多い  
・気が散りやすい  
・目の前の物に気づかない



### どう対応したらいいの？

- ・理解できているか確認する
- ・指示は簡潔にする
- ・集中できる環境を作る

など



## 遂行機能障害

- 例えば
- ・ 見通しが立てられない
  - ・ 計画をたてるのが難しい
  - ・ 時間の配分が出来ない



### どう対応したらいいの？

- ・ 手順や行動を紙に書き簡単にする
- ・ 何を指示されたかを確認する
- ・ あいまいにせず具体的に説明する

など

## 社会的行動障害

- 例えば
- ・ すぐに怒る、キれる
  - ・ 無気力になる
  - ・ こだわりが強い



### どう対応したらいいの？

- ・ 指摘しても責めたりしない
- ・ 対立せず、選択できる状況を作る
- ・ 不適切な行動はまず落ち着かせる

など



どれか当てはまったらそれは・・・

高次脳機能障害かもしれません！

いつ、どこに、だれに相談すればいいの？



入院中は？

## 病院の相談員 (医療ソーシャルワーカー)

お気軽にご相談ください



- ・高次脳機能障害の情報について
- ・治療や療養についての心配や不安
- ・医療費や生活費に困っている
- ・退院後の心配
- ・仕事についての不安
- ・人間関係の心配
- ・さまざまな支援制度について

生活の中で  
高次脳機能障害  
に困ったら？

## 山口県身体障害者福祉センター

・高次脳機能障害について詳しく知りたい  
→専門スタッフによる面接、専門病院での診断  
など

・脳の状況、能力について知りたい  
→現在の知的能力等を知るための検査・評価  
など

電話や来所での相談に対応します

・生活や仕事について  
→リハビリ、経済面、復職などについて各機関  
との連携による様々な支援



TEL：083-925-2345へご連絡下さい☆

同じ障害を持つ人、  
家族と知り合いたい  
ときは？

## やまぐち「ハビ」の会 家族会(脳外傷「ぷらむ」山口)



### 本人支援

- ・当事者同士の親睦
- ・ゲームを通じて脳機能の働きを学び日常生活に活かす など



### 家族支援(家族会と)

- ・家族同士の親睦
- ・情報共有
- ・関わり方を学ぶ など

- ・定期的に**山口県身体障害者福祉センター**で開催しています。
- ・本人、家族それぞれが想いを共有したり、情報交換を行い、交流の輪を広げることができます
- ・初めての方は事前相談が必要になります。参加ご希望の方はお気軽に**山口県身体障害者福祉センター**までご連絡下さい☆
- ・家族支援は、家族会の**脳外傷「ぷらむ」山口**と共同で行っています。
- ・家族会入会については、

TEL : 0820-22-2204 (代表) まで

生活の相談に乗ってほしい、  
サービスを知りたいときは？

## 相談支援事業所

- ・様々なサービスの情報提供や、手続きの支援など、生活に関する総合的な相談に対応しています。県内の各市町にあります。
- ・利用するには、**市町の福祉の窓口**にお問い合わせ下さい。



**就職したい、働く上**

**での生活の相談は？**

**就業・生活支援センター**

- ・地域で安心して働き、自立した生活が送れるように、就職面、生活面で支援しています。県内の各地域にあります。
- ・利用するには、**市町の福祉の窓口にお問い合わせ下さい。**

**山口障害者職業センター**

TEL：0835-21-0520

就職に向けての相談や、どのような仕事に向いているか、職業適性検査等を行い職場に適應するために必要な支援内容や方法などについて一緒に検討します。

**ハローワーク(公共職業安定所)**

職業相談、障害者の枠での職業紹介などを行っています。

**県健康福祉センター**

精神症状や問題行動などの相談に応じます。

**各ハローワーク連絡先**

下関：083-222-4031  
宇部：0836-31-0164  
山口：083-922-0043  
萩：0838-22-0714  
防府：0835-22-3855  
下松：0833-41-0870  
岩国：0827-21-3281  
長門：0837-22-8609  
柳井：0820-22-2661  
徳山：0834-31-1950

**各健康福祉センター連絡先**

宇部：0836-31-3200  
山口：083-934-2525  
萩：0838-25-2663  
防府：0835-22-3740  
岩国：0827-29-1512  
長門：0837-22-2811  
柳井：0820-22-3631  
周南：0834-33-6421



# どんな支援サービス があるの？



## 自立支援医療

窓口

市町の福祉の窓口

- ・事故や病気による精神障害で、通院治療が必要な場合、医療費が原則1割負担となります。

## 高額療養費制度

窓口

市町の保険・年金の窓口、年金事務所、健康保険組合

- ・月額の入院費用等が一定の額を超えた場合、超えた分が戻ってきます。

## 障害年金

窓口

市町の保険・年金の窓口、年金事務所、共済組合

- ・基礎年金、厚生年金があり、年金加入者を対象に、一定程度の障害状態になった人に支給されます。等級(1～3級)があり、それぞれ給付額が異なります。

## 傷病手当金

窓口

健康保険組合、年金事務所

- ・休職した場合、給与の6割程度が最長1年6ヶ月給付されます。

## 労働災害補償保険

窓口

労働基準監督署

- ・業務中や通勤中の事故の場合、自己負担なしで療養費が給付されます。

## 障害者手帳

窓口

市町の福祉の窓口

・「身体障害者手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、「療育手帳」があります。様々な福祉福祉サービス、税金の優遇などを受けることができます。

## 障害者自立支援法によるサービス

窓口

市町の福祉の窓口

・自立支援医療の他に、施設入所や、就労に向けた訓練、日中活動の居場所など、様々なサービスがあります。原則1割負担です。障害者手帳の所持や、障害の診断が必要になります。

## 介護保険制度

窓口

市町の介護保険の窓口

・65歳以上と、40～65歳で脳出血、脳腫瘍などになった方へ、介護度によって様々な介護サービスを受けられます。原則1割負担です。

## NASVAによる支援

・自動車事故対策機構(NASVA)による交通事故被害者への介護料、入院費料の支給等があります。

TEL : 083-924-5419



☆市町の  
連絡先です

下関市 : 083-231-1111	美祢市 : 0837-52-1110
宇部市 : 0836-31-4111	周南市 : 0834-22-8211
山口市 : 083-922-4111	山陽小野田市 : 0836-82-1111
萩市 : 0838-25-3131	周防大島町 : 0820-74-1000
防府市 : 0835-23-2111	和木町 : 0827-52-2135
下松市 : 0833-45-1700	上関町 : 0820-62-0311
岩国市 : 0827-29-5000	田布施町 : 0820-52-2111
光市 : 0833-72-1400	平生町 : 0820-56-7111
長門市 : 0837-22-2111	阿武町 : 0838-82-3110
柳井市 : 0820-22-2111	

# 家族にできることは何があるの？



- ・家族が**自分の体を大切にして、休養を十分に取る。**
- ・本人が**ゆっくりできる環境を作る。**
- ・本人への**対応方法(P3,4)**などを実践してみる。
- ・大切なことは、**主治医、看護師、病院の相談員、各支援機関のスタッフ**の話をよく聞き、**いろいろな相談をする。**
- ・家族の中で**中心となって動く人を決め、その人が支援者とよく話をする。**
- ・事故、病気の発生からすべてのことについて**メモ、記録をつけておく。**その後の生活、経済的に関わることで重要になる。
- ・高次脳機能障害について学ぶ、**リハビリの会、家族会(P6)**に参加する。



高次脳機能障害は以前の本人と変わってしまうことが多く、また外見からは分かりにくいので、「**見えない障害**」と言われています。

家族が本人にとって大きな支えとなります。周りの協力を得ながら一緒に支えていきましょう☆

**山口県身体障害者福祉センター(高次脳機能障害者支援拠点機関)**

**<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a14100/sinsyoucenter/top.html>**

**〒753-0092 山口県山口市八幡馬場36-1**

**TEL (083)925-2345**

**FAX (083)925-2347**

## **監修**

**山口県 家族会 脳外傷「ぶらむ」山口 代表 北村 勝彦**

**〒742-0033 柳井市新庄 922 番地**

**TEL/FAX 0820-22-2204**

**山口県医療ソーシャルワーカー協会(山口赤十字病院内)**

**<http://www.yamaguchi-msw.net/>**

**〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53-1**

**TEL (083)923-0111(代)**

**FAX (083)923-0222(直)**

☆この小冊子は山口県身体障害者福祉センターのホームページからダウンロードできます。

**<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a14100/sinsyoucenter/top.html>**

**山口県ホームページ→組織から探す→健康福祉部→障害者支援課  
→関連リンク→山口県身体障害者福祉センター**